

平成 27 年 12 月 24 日

タイ工業省との間で化学物質管理の強化に関する 新たな協力覚書に署名しました

12 月 22 日、タイ・バンコクにおいて、「化学物質管理の強化に関するタイ工業省と経済産業省間の協力に関する覚書(MOC)」に新たに署名しました(福島洋大臣官房審議官(製造産業局担当)とパスー・ロハンチュン工業省工場局長が署名)。本 MOC の締結は、2012 年 8 月 30 日に締結した MOC の成果を受けたものであり、日タイ間での一層の化学物質管理の協力が期待されます。

1.背景

タイにおいては、第 4 次化学物質管理国家戦略計画(2012-2021)に基づき、化学物質管理の高度化が進められています。我が国としてタイの化学物質管理の高度化を支援するため、2012 年 8 月 30 日に、川上大臣官房審議官(製造産業局担当)(当時)とプラパット工業省工場局長(当時)との間で初めて MOC を締結しました。当該 MOC に基づく協力の成果を踏まえ、今般、新たな MOC を締結することになりました。

2.第 1 期 MOC(2012 年 8 月～2015 年 8 月)による協力の成果

第 1 期 MOC においては、タイ工業省工場局とのワークショップや、専門家派遣、受入研修等により、化学物質管理に関する人材育成等の技術協力をタイに対して行いました。また、年 1 回政策対話を開催し、協力成果の確認や今後の協力方針等について検討を行いました。

3.新たな MOC による協力

今般締結した MOC は、第 1 期 MOC の成果を踏まえ、タイにおける効率的な化学物質管理制度の構築をさらに支援することを目的とした 3 年間の協力覚書です。主な協力内容としては、タイ工業省工場局とのワークショップによる技術協力によって、タイにおけるリスク評価制度の構築等の支援を行う予定です。また、これらの成果の確認と今後の方針について、引き続き政策対話等を通じてタイ側と検討していきます。これらの協力を通じて、タイにおける化学物質管理制度の整備がさらに進むことが期待されます。

なお、官民による協力を強化するため、今次 MOC では(独)製品評価技術基盤機構(NITE)及び(一社)日本化学工業協会に立会人としてご署名いただきました。



【福島審議官・パサー工業省工場局長間で協力覚書に署名】

左から木井 NITE 化学物質管理センター所長、福島大臣官房審議官（製造産業局担当）、パサー工業省工場局長、斎藤日本化学工業協会化学品管理部 部長

（別添）化学物質管理の強化に関するタイ工業省と経済産業省間の協力に関する覚書（英文、仮和訳）

（本発表資料のお問い合わせ先）

製造産業局化学物質管理課長 山内

担当者：田村、宇野、諸橋、長谷

電話：03-3501-1511（内線 3691～5）

03-3501-0080（直通）